

米谷出張所は、岩手県境から分流施設上流までの北上川を管理しています。
ここでは、出張所管内での様々な活動をお知らせいたします。

大雨や記録的豪雨による浸水被害を軽減するため 排水ポンプ車の排水訓練を実施しました。

北上川下流河川事務所では、洪水時の内水を排除するための排水ポンプ車が7台配備されており、毎年洪水が心配される時期を前に配備されているポンプ車の排水訓練を出張所別に実施しています。

米谷出張所管内では、平成29年5月29日(月)に、登米船着場で訓練を行い、洪水時に迅速な対応を行えるよう操作手順等を確認しました。



排水ポンプ車の設置状況



内水排水(ポンプ排水)の状況

堤防決壊など大規模な浸水被害に備えた減災対策を推進 ～第3回 北上川下流等大規模氾濫時の減災対策協議会を開催～



減災対策協議会の状況



「水のう」作りの実演



5月31日(水)に大崎生涯学習センター・パレットおおさきでそれぞれ3回目となる「北上川下流等大規模氾濫時の減災対策協議会」と「鳴瀬川等大規模氾濫時の減災対策協議会」を合同開催しました。会議には関係自治体、宮城県、気象庁、北上川下流河川事務所の関係者70名が出席し、各河川の減災に係る取組方針の進捗状況や今後の取組予定について話し合いました。また、会議終了後には浸水対策に使う「土のう」に比べ、少人数かつ短時間で設置できる「水のう」の実演を行いました。

70年前のカスリン台風では北上川(登米市中田町)で、近年では平成27年9月の関東・東北豪雨により二迫川で、堤防決壊による甚大な被害が発生していることから、関係機関が連携しながら減災対策を推進していきます。

なお、詳しくは、北上川下流河川事務所のホームページ(URLは下に記載)をご覧ください。



胸に刻もう
『カスリン・イオン台風70年』
～風化させない歴史とつなげる未来～

～米谷出張所からのお知らせ～

6月1日から 刈草の無償提供をはじめました。

河川堤防の除草作業で出た刈草を、肉用牛の飼料や敷きワラとして必要な人に無償で提供しています。

【提供方法】

出張所へ電話等で申し込みいただき、提供可能な時期に刈草(ロール状)を指定場所で渡します。

なお、積み込みと運搬は、申込者の対応になります。

【提供期間】 10月下旬まで



刈草の提供状況



北上川での活動イベント

ここでは、北上川で行われた
イベントを紹介します！

6月5日 北上川クリーン作戦



水道週間(6月1日～7日)の行事の一環として登米市水道事業所の主催で、毎年恒例となっている登米船着場の清掃を行いました。
水道事業所職員の他、管工事業協同組合、近隣住民など約50名が参加しました。また、とよま北上川かつぱの会の協力により、船で川べりの清掃も行いました。

6月6日 ヤマメの稚魚を放流



登米市水道事業所の主催で、母なる川「北上川」にいつでも魚が住めるようなきれいな川であるように願いをこめて、登米幼稚園・登米保育園の園児20名が登米船着場で稚魚(ヤマメ)の放流を行いました。

協力: 北上川漁業協同組合、北上川かつぱの会

女性職員も参加して工事現場の安全パトロールを実施しました。

北上川下流河川事務所では、工事の事故防止対策の一環として、6月6日(火)に北上地区の安全パトロールを実施しました。安全パトロールでは、北上川・旧北上川で実施中の29工事の現場担当する受注者と発注者(計88名)が参加して、工事現場を点検し、改善点や良い点等を意見交換しました。

今回は、工事現場に来る機会が少ない女性職員(23名)にも安全パトロールに参加してもらい、男性職員のためのパトロールでは気づかない指摘をいただき、大変参考になりました。これにより、パトロールで指摘された点を改善しながら、女性目線でも安全な工事現場となるよう安全対策を行って、引き続き無事故での早期工事完成に向けて取り組んでいきます。



トイレや現場事務所内を確認



樋管の鉄筋型枠の足場などを確認



パトロールに参加した女性職員の集合写真



パトロール結果の発表

■女性職員による安全パトロールでの主な意見

- ・男性トイレにも目隠しが欲しい。
- ・トイレのにおいや現場事務所の清掃状況
- ・現場内や周辺の安全表示を増やした方が良い
- ・足場の出っ張りや開口部の安全対策 など

国土交通省 東北地方整備局 北上川下流河川事務所 米谷出張所

〒987-0902 宮城県登米市東和町米谷古館5-4 TEL 0220(42)2211 FAX 0220(42)2249

北上川下流河川事務所ホームページ URL : <http://www.thr.mlit.go.jp/karyuu/index.html>

